



### 歯を大切にしよう

『6月4日～10日は歯の衛生週間』です。

子どもたちの歯を虫歯から守りましょう！

\*丈夫な歯で、よく噛んで食べることは、健康な体を作る上でとても大切なことです。虫歯にならないように歯磨きをしましょう！それでも虫歯になったら早めの治療をしてあげてください。

#### \*歯の働き

- ・食べ物を噛み消化を助ける。
- ・言葉が正しく発音できるよう助ける。
- ・顔の形を整え、あごの発育を助け、噛むことで脳の発達を促す。
- ・永久歯が正しく生え変わる時の場所のガイドになる。



### あじさい豆知識

あじさいの花が綺麗に咲き始めました。あじさいの色は土の成分や開花の日数、発色に影響する成分がアントシアニンに混じることから、赤、青や紫などに変わるようです。登園降園時に子どもたちと探してみるのも楽しいですね。

雨の日の園内散歩などを計画しています。この時期だから楽しめることを考えると、雨も楽しいものになることでしょう。



## 令和5年 6月の園だより



くまの・みらい保育園

### 「主体的なみらいっ子」



#### 子どもたちのやりたい気持ちを育てるには

園庭のテラスをほうきではいていると必ず「やってみたい！」という子がいます。「じゃあ、小さいほうきもってきて手伝ってくれる？」「うんわかった～！」先日も年中クラスの女の子二人がほうきではくお手伝いをしてくれました。「お砂やはっぱを集めてね」というと、私の真似をして、履いていますなかなかうまくは集まりません。「ほうきはこんなふうに持つんだよ」、「ほうきの先はこんな感じでね・・・」、と伝えながらはいていきます。時間はかかっても二人は一生懸命です。遊んでくればいいのかと思うけど、二人がやりたいのは、ほうきではくお手伝いなのです。「助かったわ～ありがとうね！」と声をかけると、「また手伝ってあげるね！」と満足そうにお部屋に戻って行きました。

ご家庭でも、お母さんが忙しくしている時にかぎって、「ご飯作るの手伝ってあげるよ。」というお子さんがおられると思います。「今忙しいから、テレビ見ていいよ」、「ゲームをして待って！」、と言われることはありませんか？子どもは忙しいのを察して、手伝いたいというのです。そんな時には簡単なお手伝いをさせてあげてください。任せてあげてください。そして、「ありがとうね。助かったよ。」と言ってあげてください。子どもは役に立つことをとても喜び、褒めてもらうことで自信につながります。どうしても余裕がない時には、「今度手伝ってね」、と子どもの気持ちを受け止めてあげてください。でもその今度は必ず実現させてあげてください。子どものやりたい気持ちを実現させてあげることがとても大切で、興味のあることは何でもやってみよう自分と考えて実行する子になっていくのです。その芽を大切に一緒に育てていきましょう。

4月5月と年少のお友だちがまだ慣れず泣いている子が何人かいる時、給食の時間になると、年長クラスの子が手伝いに行ってくれていました。園庭で遊んでいても、時計を見たり、年少のクラスを覗い

て、手を洗ってテラスから部屋に入って手伝ってくれるのです。ご飯やおかずを配ってくれたり、「たべさせてあげよう」、あ～んと、口に運んでくれる子もいました。年少の担任もどんなに助かったかわかりません。「ありがとうね。助かったよ。また来てね！」と感謝の気持ちを伝えると、数名が毎日のお手伝いに来てくれています。不思議と、保育者が話しても泣いている年少さんが、お姉ちゃんの言う言葉には反応したり、偏食があるのかなと思っていた子が、お姉ちゃんに食べさせてもらうことで完食したり。子ども同士の関わりには不思議な力があると感じています。

先生に言われるのではなく、自分で考えて、お手伝いに来てくれる年長さんの主体性にもびっくりさせられます。そして、もう大丈夫かなと思ったら、そーっとテラスから出て、また外で遊び始めます。年長の担任は、子どもに任せて外から見守っているのです。

「子どもの主体性」とは子どもが自分の力を発揮している状態のこと。そのためには子どもが「やりたい」という思いを持つことが大切です。やりたいと思えるような生活の場、やってみたくなるような物的環境があることが何よりです。私たち大人は、子どものやりたいという思いを受け止め、支え、一緒におもしろがり、見守りながら応援する事が大切です。保育園でも生活の場、あそびの場で子どもの主体性が育まれる経験をたくさんさせていきたいと思えます。ご家庭でも「やりたい」ということはやらせてあげてください。試行錯誤することで、難しいことにも挑戦し、色んな事に好奇心を持ち、工夫力を高め、物事に前向きに取り組める子どもになるのではないのでしょうか。0歳から5歳までは人間の一生の中で一番大切な5年間です。卒園する頃には、自分のことは自分で考える主体性、その場の状況を判断する状況判断力がつくように、一緒に子育てをしていきましょう。

くまの・みらい保育園 園長

#### ぴよんぴよん飛ぶ棒でピタゴラススイッチ



どうやったらうまくボールが下まで転がるかな？



グリーンピースをさやから出したよ

やりたい子がたくさん集まってどんどん豆を出してくれました。豆ごはんにしてもらおう！！

みみょう幼稚園のお友だちと、ビュッフェ給食で一緒に食べました。

お当番さんが、おむすびにするごはんをついでくれました。80皿を4人で！



みんながんばってぜんぶつごう！！いそいで～！